



問い合わせ先

2024年9月3日

担当	大津市大河ドラマ「光る君へ」活用推進協議会 (事務局 大津市観光振興課) 担当 伏見・門坂
連絡先	077-528-2756 (内線) 3446

令和の石山詣～紫式部と心つながる祈りの旅～ プロモーションムービーが完成しました！

大河ドラマ「光る君へ」の放送を契機として、平安時代に貴族の間で流行した「石山詣」をフックに大津市への誘客促進を目的とする「令和の石山詣」のプロモーションムービーを制作しました。



紫式部と
心つながる
祈りの旅

動画はこちらからご覧いただけます。 <https://youtu.be/tZwlzKvG8Ug>



令和の石山詣とは

石山詣とは、京の都から石山寺をお参りし、観音さまに祈りを捧げること。平安時代に貴族の間で人気となり、彼らは、逢坂の関を越えて打出浜から舟に乗り、びわ湖を下って石山寺を目指しました。紫式部もその旅を楽しんだひとりで、石山寺からびわ湖に映る中秋の満月を見て『源氏物語』を起筆したと伝わります。滋賀県大津市では、千年経った今もその旅程を辿ることができます。逢坂の関、打出浜そして石山寺へ実際に赴くことはもちろん、びわ湖の舟旅は「瀬田川・琵琶湖リパークルーズ」で追体験も。令和の石山詣を通して紫式部に思いを馳せる…そんな特別な旅はいかがでしょう。

動画のポイント

- ・現代の女性と平安貴族の女性（紫式部）をオーバーラップさせることで、紫式部と心つながる様子を表現しています。また、現代の旅と平安時代の旅との共通点に触れ、千年前を身近に感じてもらえるよう工夫しました。
- ・現代と平安時代の女性は、びわ湖大津観光大使の平良優（たいらゆう）さんに演じていただきました。
- ・瀬田川・琵琶湖リパークルーズについてはこちらのページにて詳細を確認いただけます。

<https://otsu-murasakishikibu.jp/biwa/>

